

ふれあい フォトギャラリー

区内の行事を写真で紹介します



▲重厚なハーモニーが会場いっぱいに広がりました



▲指揮者から曲の説明を受ける聴衆

聴衆の心に響くハーモニー

8月30日、白石区民センターで「白石区ふれあいバラコンサート」が開かれ、約300人の区民が会場を訪れました。

この日は、「北海道大学合唱団」が日本の民謡や外国の合唱曲などをアカペラで披露。聴衆は、男声合唱ならではの重厚な歌声にすっかり魅了された様子で聞き入っていました。

働かって大変だね！

子どもたちが区内の商店や会社で、仕事を一日体験する「白石でっち奉公」が9月2日に行われ、南郷小学校の5年生86人が参加しました。

児童たちは、それぞれの職場で、額に汗を浮かべながら一生懸命仕事に取り組み、働くことの大変さや楽しさをちょっぴり味わいました。



▲コンビニでレジのお手伝い



◀お弁当屋さんで盛り付けに挑戦！

新たな交流がスタート

9月5日、登別市と宮城県白石市の姉妹都市提携20周年記念祝賀会が登別市内で行われました。その席上で、共に宮城県白石市から入植した歴史を持つ白石区と登別市の住民団体、「白石区ふるさと会」と「登別・札幌・白石交流会」が、今後の交流を約束しました。

また、「白石区連合女性部連絡協議会」の有志24人が「白石音頭」を披露し、祝賀会に花を添える場面もありました。



▲こけしを交換し交流を約束する「白石区ふるさと会」の佐々木正副会長（右）と「登別・札幌・白石交流会」の鈴木實会長（左）



▲「白石音頭」を披露した皆さん